

2017 年度入学式 式辞

理事長兼副学長 上岡 條二

副学長で理事長の上岡でございます。本来ならば、奥島学長が皆様にここで親しくご挨拶するべきところですが、昨夜から高熱でインフルエンザの疑いがある為、本日は失礼させていただく事になりました。「大変申し訳ない」と申しておりました。学長より本日の為に準備した祝辞を預かりましたので、代読させていただきます。

新入生諸君、白鷗大学へようこそ。入学を心より歓迎いたします。そしてご家族の皆様、本日はおめでとうございます。本学に入学された方は 1,341 名。今年度は全学生 4,944 名でスタートすることになります。約 5,000 名の大学です。学校法人としては昨年創立 100 周年、大学は開学 30 周年を迎えました。諸君の先輩である卒業生は大学だけでも約 30,000 人となりました。坂東武者を生んだ、この穏やかな気候の北関東の地で、良き友、良き先生方との出逢いの中、白鷗での学生生活を謳歌してください。

初代学長はこれからの時代を担う皆さんの活躍を、大空に羽ばたく白いカメに重ねて「白鷗大学」と名付けました。本学のモットーのひとつに「プルスウルトラ」があります。この言葉は現状に満足する事なく、いつもチャレンジ精神を持ち続けてほしいと言う願いが込められています。本学の海外研修などの教育プログラムなどにもこの精神は反映されています。どうぞこれからの 4 年間で大切に使ってください。新入生諸君の健闘をここに祈り、式辞といたします。

以上が学長から預かりました祝辞です。

ここに私から一言だけ付け加えさせていただきます。先ほどのプルスウルトラ、そのチャレンジには時には失敗や挫折があるかもしれません。大学のモットーにはもうひとつこんな言葉があります。「チャレンジしてつまづく事は決して恥ずかしい事ではない。むしろそのつまづきから立ち上がる事が出来ない方が恥ずかしい事である。」どうぞ皆さん、情熱をもって勉学に励み、何事にも勇気をもって果敢にチャレンジしてみてください。

これを私からの入学のお祝いの言葉とさせていただきます。本日は生憎の天候ですがポジティブに考えるようにしたいものです。どうもありがとうございました。本日はおめでとうございます。